

令和 8 年度 通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科	科目	単位数	履修上の留意点		
国語	論理国語	4	「現代の国語」「言語文化」を履修したのちに履修		
指導目標	1. 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 2. 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 3. 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
教科書		副教材等		添削指導	面接指導
新編論理国語（東京書籍）				12回	4単位時間
多様なメディアを利用した学習による 面接指導時間数の減免実施の有無		☐ 実施している	多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数		該当なし
		☒ 実施していない			
添削指導（レポート）					
回	学習内容			対応する 面接指導の回	提出期限
1	評論を読んで、表現の特徴に注意して筆者の考えを読み取る。 ○対話についての筆者の考えを捉え、日常のコミュニケーションの在り方を振り返る。 ○接続表現について理解し、筆者の考えを読み取る。 ○モノローグとダイアローグの違いについて理解し、判断する。 ○対話とは何か、対話にとっての他者の存在意義について理解する。 ○学ぶことの意味について、筆者の主張を読み取り、自分に引き寄せて考える。			1	5月13日
2	文章の構成や内容を的確に捉えながら読んで、論じられている事柄について考える。 ○戦時下に生きた人々の日常と悲劇に思いを巡らし、時代や社会について考える態度を養う。 ○筆者の認識がなぜ変化したのかを正しく理解し、判断する。 ○挙げられている話題を関連づけて読み取り、「ふしぎ」ということについて考えを深める。 ○二人の偉人についてどのような人物で何を成し遂げたのかを理解する。 ○ここでの「自然科学」や「神話」が指しているものを理解し、判断する。			1	5月13日
3	人間と知性を巡る複数の評論を読んで、自分の考えを深める。 ○文のつながりに着目して主張を読み取り、人間の思考や学ぶことの意義について理解を深める。 ○事実と主張の関係に注意して文章を読み、人間の脳の働きについて考える。 ○「ギャンプラーの誤謬」とはどのようなことかを理解し、判断する。 ○機器の事故の多くがヒューマンエラーによるものだということを理解している。			1	6月6日
4	表現に注意して評論を読み、提示された問題を的確に把握する。 ○比喩表現に注意して内容を読み取り、思考のあるべき姿について理解を深める。 ○指示語の指す内容を理解する。○接続語の役割を正しく理解し、活用する。 ○同じ内容を言い換えた部分がどこかを正しく理解し、判断する。 ○筆者独自の表現が表す内容を正しく理解している。 ○文章構成に注意して筆者の考えを理解し、安心というものの本質について考える。			2	6月6日
5	学問的な見地から書かれた評論を読んで、ものの見方を広げる。 ○筆者の提示している問いや根拠に注意して読み、文章の論理展開を的確に捉える。 ○言葉の意味を正しく理解し、本文中での使われ方がどれか判断する。 ○生態学における強さの差がどのように決められるのかを正しく理解する。 ○文章に示された考え方を手がかりに、「わたし」の捉え方について理解を深める。 ○「複数の役割」がどのような意味かを理解し、判断することができる。			2	7月4日

6	さまざまな観点から書かれた働く人の文章を読んで、働くことについて考えを深める。 ○筆者の仕事の経験を手がかりにして、働くことと言葉の関わりについて考える。 ○言葉の意味を正しく理解し、本文中での使われ方がどれか判断する。 ○筆者独自の表現や感性を理解し、それが何を指しているか判断する。 ○楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解する。 ○「合理化されたシステム」がどのようなシステムかを理解し、判断する。	2	8月8日	
7	論理展開に注意して評論を読み、扱われている問題を的確に捉える。 ○タイトルに象徴される筆者の考えを手がかりにして、自分の生き方について考える。 ○言葉の意味を正しく理解し、本文中での使われ方がどれか判断する。 ○論の展開に注意して読み、生物多様性の重要性和課題について理解を深める。 ○「生態系を破壊」するとは何を破壊することを意味しているのかを理解し、判断することができる。	3	10月21日	
8	体験に基づく文章を読み、表現に注意して筆者の考えを捉える。 ○二人の語り部に共通する姿から、「語る」ということの本質について考えを深める。 ○語り部が語っている場面での学生と語り部、それぞれの行動の意味を理解している。 ○日々の何気ない光景から広がっていく筆者の思考を手がかりにして、自分の日常を見つめ直す。 ○筆者独自の表現や感性を理解し、それが何を指しているか判断することができる。	3	10月21日	
9	科学や哲学の見地から書かれた評論を読んで、人間について考えを深める。 ○アンドロイドの研究を踏まえた評論を読み、人間に対する筆者の考えを捉える。 ○言葉の意味を正しく理解し、本文中での使われ方がどれか判断する。 ○筆者独自の表現を理解し、それが何を指しているか判断する。 ○哲学的な思考に沿って書かれた評論を読み、人間の意志や自由について理解を深める。 ○筆者が投げかけている問いの意味を正しく理解している。	3	11月11日	
10	評論を読んだ的確に理解し、論じられている物事への認識を深める。 ○言語と認識の関係について、具体例をもとに主張している評論を読み、言葉の働きについて考える。 ○「言葉」と「もの」の関係性を理解する。 ○本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。 ○人間がものを見るときにどのように見ているのかについて、筆者の考えを理解する。	4	11月11日	
11	対比に注意して評論を読み、筆者の主張を的確に捉える。 ○科学的思考とは異なる思考の在り方を理解し、現代社会を生きるうえで必要な態度について考える。 ○筆者独自の表現を理解し、それが何を指しているか判断する。 ○指示語の指す内容を理解する。○筆者の考えを理解し、判断する。 ○学習した漢字・語彙について理解する。	4	12月5日	
12	具体例と抽象的な説明に着目して、評論の内容を的確に読み取る。 ○二つの例の対比に注意して論旨をたどり、貨幣の持つ不思議さについて理解を深める。 ○佐土原藩が作ったニセガネがどのような影響を与えたのかを理解し、判断する。 ○本来おカネは外見よりも価値に注目すべきものであることを理解する。 ○「偽金」と「似せガネ」の違いを理解し、「ホンモノの形而上学」とは何かを理解する。 ○小見出しを参考にして各部分の内容と関係を読み取り、未来とは何かについて考える。	4	1月20日	
面接指導(スクーリング)				
回	単位時間	学習内容	実施場所	実施日
1		「対話とは何か」「世界をつくり替えるために」「少女たちの『ひろしま』」「『ふしぎ』ということ」「学ぶことと人間の知恵」「ラップトップ抱えた『石器人』」それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	6月
2		「思考の肺活量」「安心について」「弱肉強食は自然の摂理か」「複数の『わたし』」「はじめに『言葉』がある」「楽に働くこと、楽しく働くこと」それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	8月

3	「最初のペンギン」「豊かさと生物多様性」「物語の外から」「カフェの开店準備」「鏡としてのアンドロイド」「ロボットが隣人になるとき」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	11月
4	「言葉は『ものの名前』ではない」「科学的『発見』とは」 「もう一つの知性」「ホンモノのおカネの作り方」「未来のありか」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	1月
多様なメディアを利用した学習			
計画段階では実施予定なし			
試験			
回数	試験範囲	実施場所	実施日
1	レポート1～6	各学習センター	9月
2	レポート7～12	各学習センター	2月
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準			
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。 所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。			
その他			
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。			